

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	コロナ渦に係わらず、地域との交流・連携は活発とは言い難い。町内会活動を通して、地域との距離を縮めたい。	ご家族との面談や地域自治会活動の機会を積極的に活用し、家族の支援を得て地域との関わりを拡大する。	入居者の状況報告や介護計画の進捗状況報告及び計画見直し等の際に、地域との連携の有用性についても説明。ご家族の賛同と協力を得て、地域住民との距離を縮めていく。	12ヶ月
2	10 (6)	運営推進会議やホーム行事への参加呼びかけに家族の反応が鈍い。「ホームに全てお任せ」的な雰囲気を払拭し、家族がホーム運営に協力する仕組みの構築が望まれる。	「ホームに任せきり」のケアから「ご家族や地域との協働によるケア」の実現を図り、交流・協働の仕組みを構築する。	ご家族と定期面談や家族会の開催により、穏やかな認知症ケアの実現に、ご家族の関わりが大きな成果を果たすことを訴求・周知し、ご家族がホームの中で関わる機会の拡大を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。